



BIRDY

日本語取扱説明書



グラフィカ 株式会社

〒703-8265 岡山市中区倉田295-15
TEL 086-239-0010 FAX 086-239-0020
<http://www.graphica.ne.jp>

INTRODUCTION

この度はDISKO(ディスク)“Birdy”(バーディ)をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本製品を正しくかつ安全にお使い頂くために、この取扱説明書を必ずお読みになりますようお願いいたします。

製品に関する様々な情報はwww.graphica.ne.jpにてご覧いただけます。



私達は常にチームとなって最良の製品をお届けできるよう常に心掛けておりますが、もし何か製品やサービス等に関してご不満な点やご不明な点、ご意見等がございましたらどうぞ遠慮なくお近くのディーラーもしくはカスタマーサポートまでお知らせ下さい。

安全にお使いいただくために




設置・メンテナンスなどの重要な注意です。よくお読みになってください。

正しく作動しない時などに確認できるよう、お読みになった後も取扱説明書を保管してください。製品をお客様にお売りになる際は、この取扱説明書もお渡しになるようお願い致します。また、製品をお使いになる前に輸送時に破損がないかをよくご確認ください。



■表示の意味















| | | |
|--|-----------|---|
|  | 警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  | 注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

■絵表示の例













| | |
|---|---|
|  | △記号は注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。 |
|  | ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。 |
|  | ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電気プラグをコンセントから抜け)が描かれています。 |

警告

| | |
|--|--|
|  | ランプカバーを外した上体、あるいは本体の損傷が明らかな場合、電源を投入しないでください。 |
|  | ランプを直視しないでください。 |

| | |
|---|--|
|  | 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店または当社サービスセンターに修理をご依頼ください。 |
|  | 万一、機器の内部に異物や水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 |
|  | 電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店または当社サービスセンターに交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 |
|  | この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、直流電源や電源ユニットには接続しないでください。火災・感電・故障の原因となります。 |
|  | この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となります。 |
|  | この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。 |
|  | この機器の上に花びんや水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。 |
|  | 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。 |
|  | 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。 |
|  | この機器のランプカバーはランプ交換時以外では外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店または当社サービスセンターにご依頼ください。 |
|  | この機器を改造しないでください。火災・感電の恐れがあります。 |
|  | 本体は激しい発熱を伴う製品です。少なくとも他の物品から50cm以上離してお使い下さい。この距離を守らないと火災発生の危険があります。 |
|  | 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 |
|  | この製品は商業空間向け演出用照明製品です。安全事項を遵守でき、かつ設置に熟練した方のみが取付け行って下さい。 |

⚠️ 注意

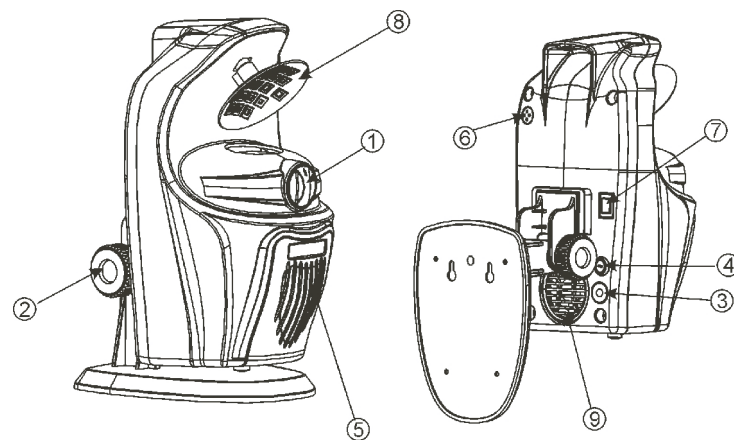
| | |
|--|--|
|  | 次のような場所に置かないでください。火災・感電やけがの原因となることがあります。 ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所 ・湿気やほこりの多い場所 ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所 |
|  | 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。 |
|  | 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。 |
|  | 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。 |
|  | 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 |
|  | 旅行などで長時間この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 |
|  | お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。 |
|  | 灯体を運搬する時には、極力外部からのダメージをさけるため本体着荷時の箱をご使用頂くようお願いいたします。 |
|  | 本体は電源投入で発熱します。十分冷却するには最低でも10分間は必要です。灯体の取り外し、ランプ交換および運搬は少なくともこの時間を経過した後で行ってください。特にランプ部分は非常に高熱であるため、この時間が経過した後でも必ず軍手などを使用して、素手で触れないようお願いいたします。 |
|  | 付属のシルクフレームは決して洗濯をしたり、水に濡らさないで下さい。縮む恐れがあります。 |
|  | ご使用時には絶対にファンに触れないで下さい。 |
|  | 小さなお子様の手の届かない所で使用して下さい。 |
|  | 屋外でのご使用はさけてください。 |
|  | 本体の内部にお客さま側でメンテナンス可能なパーツはございません。本体を分解したり、加工することは絶対しないでください。 |

灯体を吊下げる場合の注意事項

1. 灯体はブラケットベースの穴を利用して取り付けてください。
2. 設置時に振動や外的要因のない場所を選んで設置ください。
3. 灯体の取付け面や、施工金物等は灯体の10倍の耐荷重量を有するものを使用してください。灯体を吊り下げる場合は必ず最低でも灯体重量の12倍以上の耐荷重量を有する安全ワイヤーを使用してください。
4. 灯体を吊り下げる場合は十分に熟練した施工技術者にご相談ください。
5. 設置場所は人が通ったり、座ったりする場所を出来る限り避けた場所を選んでください。

詳細図説明

- | | |
|---------------------|-----------------------------------|
| ① 光学レンズマニュアルフォーカスノブ | ⑥ マイクロフォンセンサ |
| ② ベースユニット角度調整ノブ | ⑦ モード切替スイッチ (オート・サウンドアクティブ・静止) |
| ③ 電源ケーブル出力 | ⑧ 反射ミラー |
| ④ ヒューズ | ⑨ 冷却ファン |
| ⑤ ランプカバー | |



技術仕様

電圧:100V 50・60Hz

使用ヒューズ:20mmガラスヒューズ120V T5A/120V T3.15A

使用ランプ:EFP12V100W

本体寸法:266×142×144 (ベースユニット部分を除く)

本体重量:1.7Kg

操作方法

- 主電源ケーブルをコンセントに差すと本体は動作を始めます。
- 灯体はオートモードか音楽同調モードで動作します。
- フォーカス調整が可能
- 灯体の加熱を未然に防ぐ冷却ファン装置付

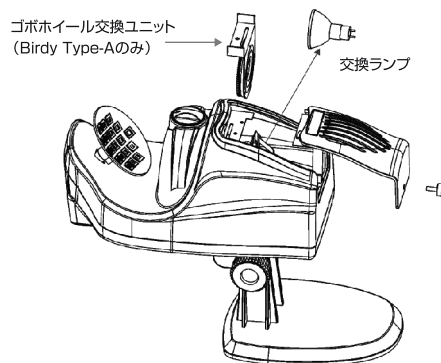
メンテナンス

ライトの光を最大限に利用するための内側・外側は定期的に掃除して下さい。空気の汚れた場所では汚れが付きやすいので、どのくらいの周期で掃除するかはどのような環境でライトを操作しているかによって違います。

- 普通のガラス掃除用の洗剤を使って柔らかい布で拭いてください。
- 部品をきちんと乾かしてください。
- レンズの外側は少なくとも20日おきに掃除してください。
- レンズの内側は少なくとも30/60日おきに掃除してください。

回転ゴボおよびランプの交換について

- ランプを装填、交換する際には必ず初めに電源コードをコンセントから抜いてください。
- 灯体が熱いうちは決してランプ交換をしないようにしてください。
- 素手でランプに触らないでください。もし触れてしまった場合はアルコールなどを含ませたやわらかい布等で拭いてください。



トラブルシューティング

| 問題 | 原因 | 解決 |
|-----------|---------------------|--|
| ランプが点灯しない | 本体の電源が入っていない | 電源の接続状況を確認してください |
| | ヒューズが切れている | もし電源が供給されていて点灯しない場合はヒューズを交換してください |
| | ランプが切れている | ランプを交換してください |
| 動作しない | 本体が熱くなっている | 本体を十分冷却してください。ファンの通気口をふさがらないでください。ボリュームを上げて管愛。 |
| | 音楽のボリュームが低く回路が動作しない | ボリュームを上げてください |
| | 電氣的な不具合 | 技術者に連絡してください |

保証とアフターサービス

- この商品には保証書を別途添付しております。よくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間内に正常なご使用状態で万一故障した時は、お買い上げ店にお持ちいただいた場合に限り、無償で修理致します。尚、修理に必要な梱包費用・送料などはお客様のご負担となります。但し、事前にご連絡で確認できました明らかな初期不良の場合のみ、当社が別段に定めた指定運送会社便に限って着払いをお受け致します。事前にご連絡が無いもの、指定運送会社便以外の配送による着払いは一切お受けいたしかねますのでご了承ください。尚、初期不良対応はお買上げ日より8日間とさせていただきます。
- 保証期間経過後の修理はお客様のご要望により、有料修理いたします。

サービスコール

TEL 086-239-0010 FAX 086-239-0020

住所 〒703-8265 岡山市中区倉田295-15

グラフィカ株式会社